事務局　浜松商工会議所

浜松地域新産業創出会議

　　　　浜松農商工連携研究会

<TEL:053-452-1116> FAX:053-459-3535

農作業の現場には提案いただいたニーズの他にも細かな作業改善の余地が無数に存在していることと思います。モノ作り企業の皆様が培ってきた技術で農作業の改善・効率化の可能性を作る側・使う側ともに探っていきます。

**上記３つニーズを中心に検討を行い、現場見学の中で気がついた点や改善可能余地のある作業・器具に関しての逆提案もお待ちしております。**

出荷する際に根の部分と葉の部分を手作業で鎌を使い切り落としている。早い人で3秒、遅い人で10秒かかる。数万個単位で出荷するため時間換算すると作業者によって大きな差ができ効率化・平準化したい。

ニーズ１の方法で準備した農地は培地の間に隙間ができる。その隙間から雑草が発生するため防ぎたい。（そもそも雑草を発生させない、発生した雑草を簡単に取り除ける）

**ニーズ３　新玉ねぎを出荷する際に使用する農機具の改良・考案**

**ニーズ１　新玉ねぎを栽培する土壌の消毒に関して**

新玉ねぎを植える準備段階として、土に薬液を散布しトラクターで耕しマルチ（薄いビニール）をかける作業がある。マルチを設置する際はトラクターに専用の機器をとりつけるがマルチ設置にムラ（隙間が空く）が発生するのでこれを防ぎたい。

**ニーズ２　新玉ねぎを栽培する農場の除草に関して**

浜松地域新産業創出会議　浜松農商工連携研究会

2019年度第2回機械化検討会議　提案ニーズ

2019.12.17